

8月7日、8日大雨、線状降水帯2回発生！！

霧島市・始良市で発生した 水害を経験して

～災害時の状況と困りごと～

在宅障害（者）を抱える親の会 いちごくらぶ
有木 真樹
令和7年12月3日 家族会交流会

8月8日雷雨がひどく、ポータブル充電など確認し就寝。
夜中3時ごろ消防のサイレンで目が覚める。自宅近く網掛川があるため
川の水位、ライブカメラの検索。すると・・・**氾濫危険水位超過**の文字。
慌てて家族を起こし、自宅2階へ避難。
抱っこキャリアに娘を抱え2階へやっとのぼる。
吸引器、呼吸器、内服、注入道具、着替え、おむつなど運ぶ。
(30～40分かかる)
パニックになり何を運べばよいかわからない💧
水深40cm越え



自宅前の道路水かさが増える。

いつもの道路



水害時



いちごくらぶグループLINEへ

8月9日（土）被害状況、安否確認の連絡。

・断水の情報あり→給水所へ行けない方、会員同士声掛けにて協力依頼。

注入道具の洗浄ができないとの声多数。→使い捨てネオフィード栄養セット
があれば💧

紙コップにてシリンジ注入の工夫も。

アルコールで拭き取る（訪看さん情報）

💖 備品持ってます！被害のない地域の方（始良市内、大口など）個々で連絡を取り合う。

給水所少しずつ増えはじめる。始良中央公民館、加治木町内公園など。

始良市公式LINEの情報を共有。加治木特別支援学校へいちごくらぶ会員より

給水打診。許可をもらう。

医療的ケア家族会より困りごと教えてほしいと連絡いただく。医ケアセンター、県議、
市議へ連絡をとってくださる。

- 8月8日 昼過ぎ 南九州病院より連絡。避難入院可能との情報。
始良保健所より状況伺いあり。
- 8月9日夜 医ケアセンターよりショートメール。
断水等困りごとについて。会員の現状、地域の現状の報告。
→ 市町村、保健所、訪問看護ステーションとの連携
利用者の状況確認中との連絡あり。
曾於、肝付地区訪看ステーション、らららこどもクリニック
より、衛生材料、医療物品の提供寄付の情報。
- 8月10日 始良市断水復旧8月末との情報。入浴対応について、
医ケアセンターへ相談。断水被害のない自宅にて、入浴支援
可能か？→「在宅」ということで訪看ステーション九州厚生局へ
ヘルパー事業所→始良市障害者福祉課へ確認 温泉の無料開放始まる。
- 8月11日 障害者福祉課より連絡があり、注入物品の詳細伺い。入浴について
協議中との回答。給水所へ行けない方へ、直接自宅へ届けることも可能
- 8月12日 さちかぜたたえ 重心のみ入浴開放の情報。少しずつ断水解消。
- 8月13日 始良市内一部を除き、断水解消！！

鹿児島市内の施設や友人等支援や励ましの連絡がたくさんありました。

水害を経験して思うこと

- 防災に対して昨年よりいちごくらぶでは、危機管理課の研修や能登半島地震の方の講演など聞いてきましたが、災害別の備えは、まだまだでした。電源確保は意識していましたが、水の備えはしていない方も多かったです。

床上浸水した方の体験として、ものの5分で自宅が浸水。
腰まであったという間だったと。

地域や近所の方の援助も大切ですが、いちごくらぶの会員同士
支えあえたこと。改めて強いきずなを感じました。
今後に備え、始良市と共同で避難訓練を来年度予定しています。

水害の教訓！！

網掛川の様子



ご清聴ありがとうございました